



Zoom講演会

9.23

2022 (金・祝)

16:30~17:30

スウェーデンの スロイド教育を学ぶ



スウェーデンのスロイド教育は、日本の「技術・家庭科家庭分野」に相当します。

日本では明治19年(1886年)に高等小学校の教科として手工科が置かれました。ものづくりにかかわる教科の導入は、スウェーデンのスロイドがモデルの一つとされています。

現在、スウェーデンは教育大国として注目されています。実際のスウェーデンの教育現場ではどのようにものづくりを学習しているのか。また、ものづくり教育がスウェーデンの人々にどのように影響しているのかなどについて話を聞くオンライン講演会を開催します。



オーラ・リング先生
Ola Ling

講師

オーラ・リング(Ola Ling)先生(スウェーデン・ベステルボッテン県在住の木工工芸家。スロイド教師。ベステルボッテン県スロイド指導者講座講師、スロイド各種賞を受賞)

カタリーナ・ステンマン(Katarina Stenman)先生(博士/自然科学、数学、テクノロジー)

東海大学名誉教授 川崎一彦先生(能登川地区出身・ストックホルム在住。近著に『みんなの教育—スウェーデンの「人を育てる」国家戦略』など)



カタリーナ・ステンマン先生
Katarina Stenman

対象

どなたでもご応募できます。美術、スウェーデンのデザイン、学校教育(「生活や社会を支える技術」「技術による問題解決」)などに興味のある人。

参加方法と定員

現地参加(探検の殿堂) : 20名 ※先着順

ZOOMによる視聴参加 : 若干名

・スウェーデンの先生たちへの質問などは、現地参加者の中から募集します。(全ての質問に答えられるとは限りません)
・ZOOM視聴の場合、講演は視聴のみとなりますので、予めご了承ください。

参加費 無料 ※当日は休館日のため、イベント参加者のみの入館となります。受け付けは16:20からです。講演終了後、展示見学をされる場合は別途入館料が必要です。



川崎一彦先生

申込方法 9月18日(日)までに以下を記入の上、メールで探検の殿堂までお申込みください。

(メールタイトル)スロイド教育について学ぶ 参加希望

(1)現地参加か、ZOOM視聴か (2)氏名 (3)年齢(学生の場合は、学年と学校名) (4)電話番号

メールアドレス tanken@city.higashiomi.lg.jp

東近江市西堀榮三郎記念探検の殿堂

【住所】527-0135 滋賀県東近江市横溝町419番地

【入館料】大人300円 小中学生150円※ただし、東近江市民は無料

【TEL】0749-45-0011 【IP】050-5802-2291

【公式サイト】<https://e-omi-muse.com/tanken-n/index.html>

